

平成31年3月期 (第1期本決算)

定時株主総会

 **サン・ライフ ホールディング**

(証券コード：7040)





定足数のご報告

□発行済株式総数：

6,820,000株

(自己株式 336,844株を含む)

□議決権所有株主数：

3,893名

□議決権数：

64,823個

監査報告

会計監査人および監査等委員会の 監査報告書

－ 招集ご通知 28 ～ 30 ページ

事業報告

(自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日)

事業報告および連結計算書類

– 招集ご通知 3～24ページ

当社個別の計算書類等

– 招集ご通知 25～27ページ



企業概要



トータルライフサポート

人間社会の基本である
生活儀礼文化の尊重

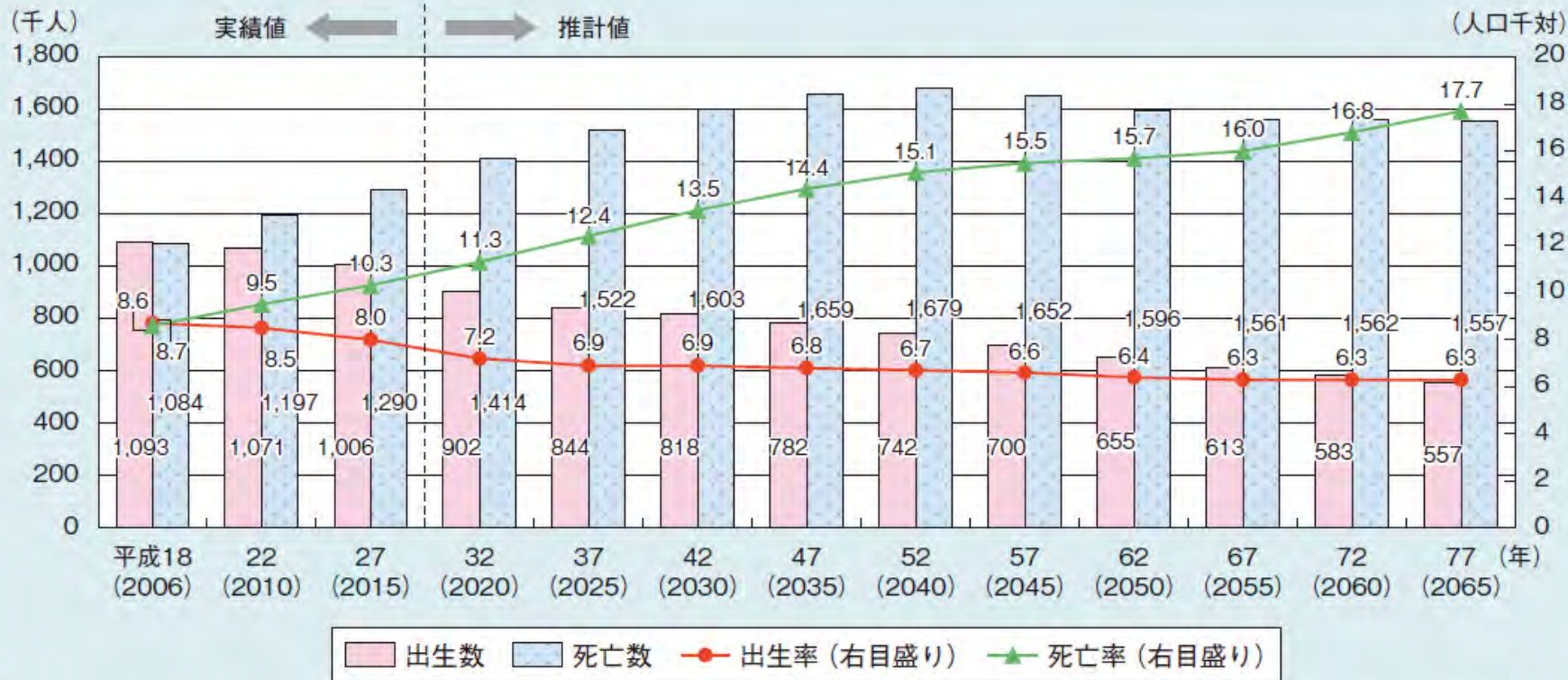
地域のお客様の
心豊かな人生をお手伝い

当社グループの存在意義



当社を取り巻く環境

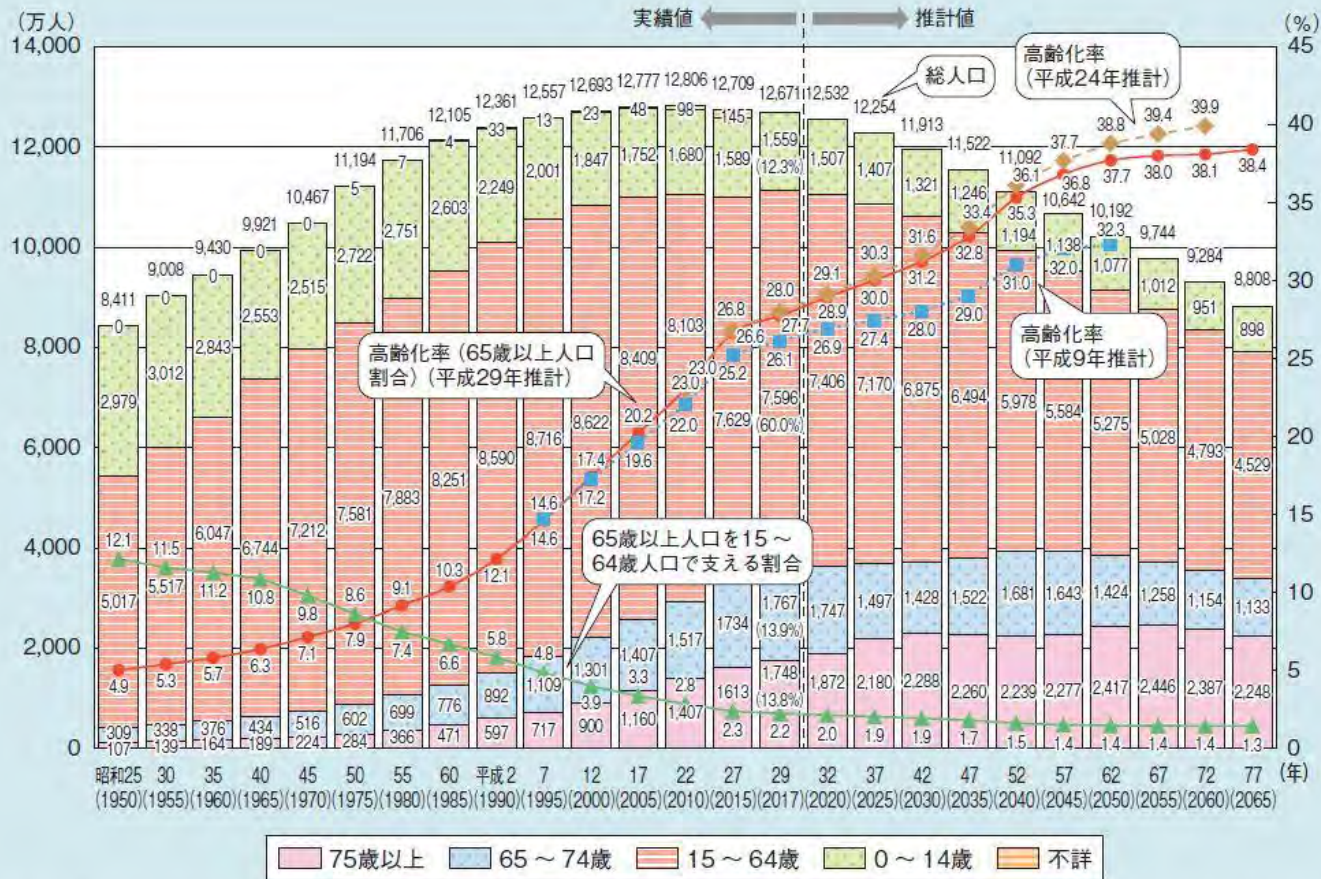
出生数及び死亡数の将来推計



資料：2006年、2010年、2015年は厚生労働省「人口動態統計」による出生数及び死亡数（いずれも日本人）。2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

※平成30年度版高齢社会白書より

高齢化の推移と将来推計



資料：棒グラフと実線の高齢化率については、2015年までは総務省「国勢調査」、2017年は総務省「人口推計」（平成29年10月1日確定値）、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果。点線と破線の高齢化率については、それぞれ「日本の将来推計人口（平成9年推計）」の出生中位・死亡中位仮定による、推計時点における将来推計結果である。

(注1) 2017年以降の年齢階級別人口は、総務省統計局「平成27年国勢調査 年齢・国籍不詳をあん分した人口（参考表）」による年齢不詳をあん分した人口に基づいて算出されていることから、年齢不詳は存在しない。なお、1950年～2015年の高齢化率の算出には分母から年齢不詳を除いている。

(注2) 年齢別の結果からは、沖縄県の昭和25年70歳以上の外国人136人（男55人、女81人）及び昭和30年70歳以上23,328人（男8,090人、女15,238人）を除いている。

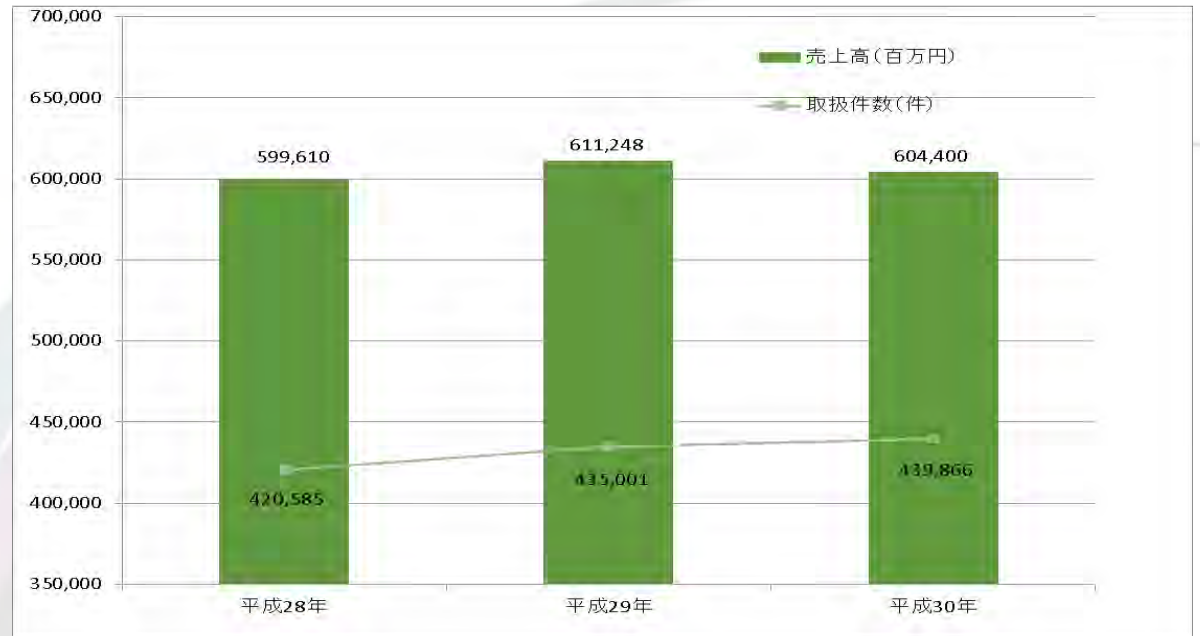
(注3) 将来人口推計とは、基準時点までに得られた人口学的データに基づき、それまでの傾向、趨勢を将来に向けて投影するものである。基準時点以降の構造的な変化等により、推計以降に得られる実績や新たな将来推計との間には乖離が生じるものであり、将来推計人口はこのような実績等を踏まえて定期的に見直すこととしている。

葬祭業の

売上高、取扱件数

売上高 ⇒ 減少or
横ばい

取扱件数 ⇒ 増加

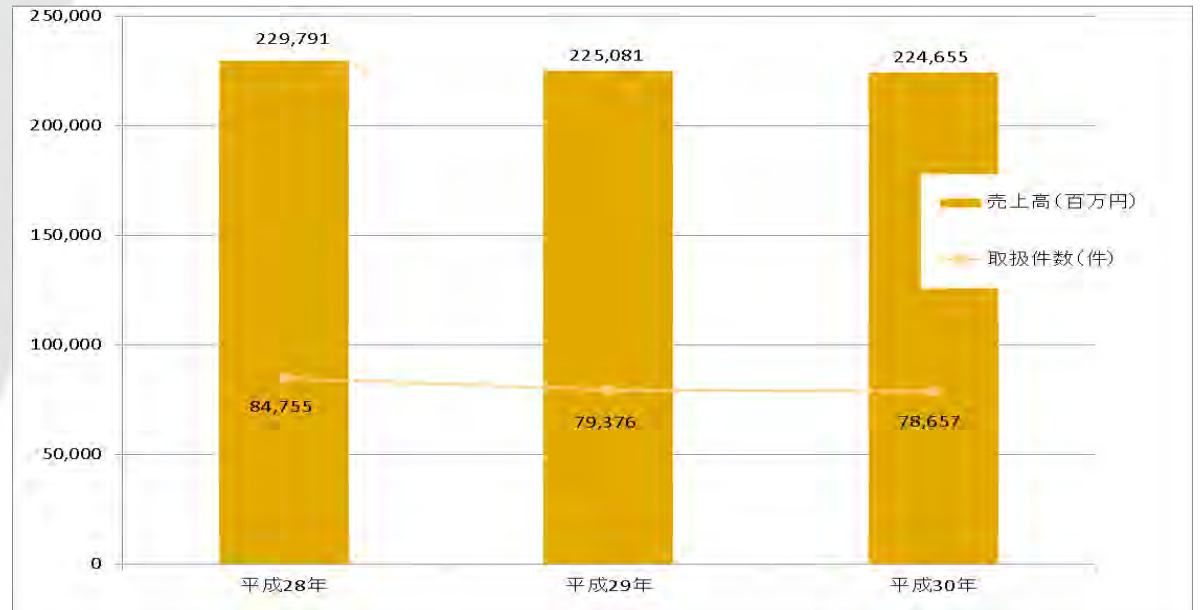


結婚式場業の

売上高、取扱件数

売上高 ⇒ 減少

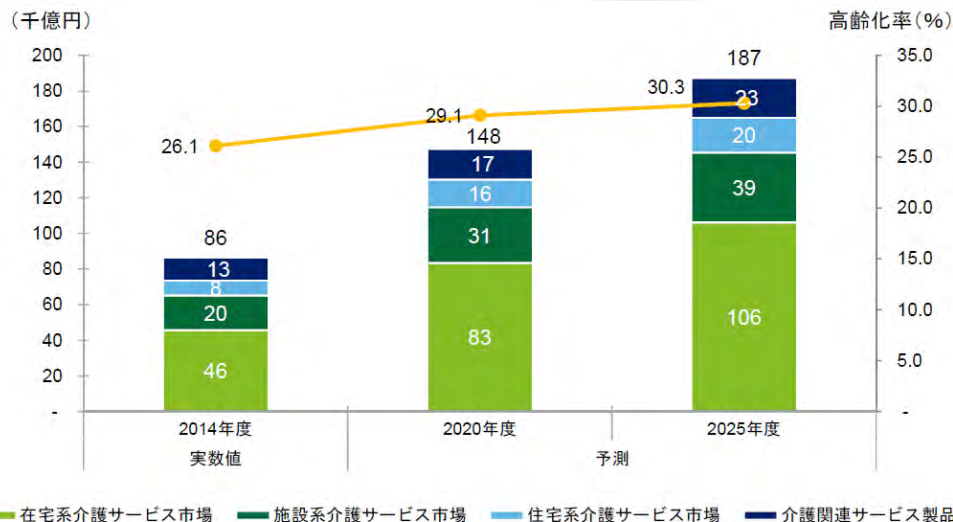
取扱件数 ⇒ 減少



介護事業の現状と 将来推計

国内介護市場規模予測

高齢者人口の伸びが続くため、市場は増大傾向にあり、介護関連市場の規模は2014年の8.6兆円から2025年には18.7兆円程度まで拡大すると予測される。

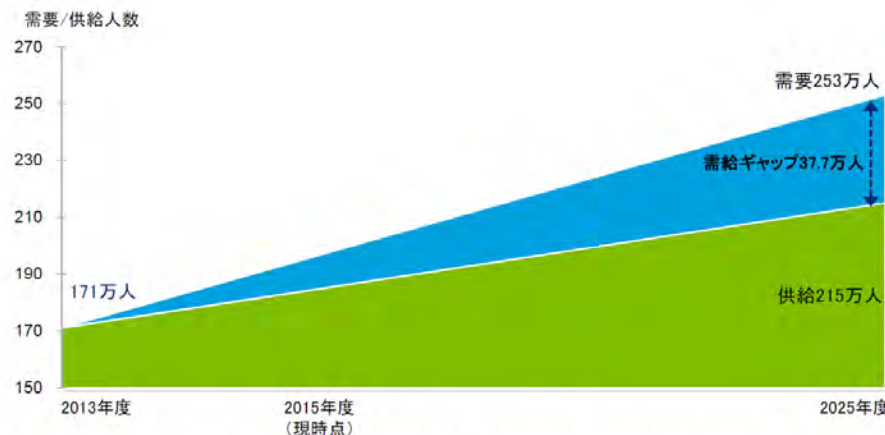


出所:厚生労働省「介護保険制度の現状と今後」「介護保険給付実態調査」、財務省「社会保障に係る費用の将来推計について」、民間調査会社の高齢者住宅データベースより、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザーズ合同会社作成(推計値)

介護人材にかかる需要推計

介護職員の給与は業務負担に対して少ないと見なされており、人気が低く、人材確保に頭を悩ませる事業者が増加している。

2025年に向けた介護人材にかかる需給推計を見ると、約38万人の人材不足(需給ギャップ)に陥ることが予想されており、その確保が事業の継続や成長に影響を与える重要事項となっている。



※需要見込(253万人)については、市町村により第6期介護保険事業計画に位置付けられたサービス見込量等に基づく推計
 ※供給見込(215万人)については、現状推移シナリオ(近年の入職・離職等の動向に将来の生産年齢人口の減少等の人口動態を反映)による推計(平成27年度以降に追加的に取組む施策の効果は含まれていない)

出所:『2025年に向けた介護人材にかかる需給推計(確定値)について』(厚労省2015年6月)より、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザーズ合同会社作成

※デロイトトーマツ

「ライフサイエンス・ヘルスケア 第5回国内介護市場の動向について」より引用



決算概況



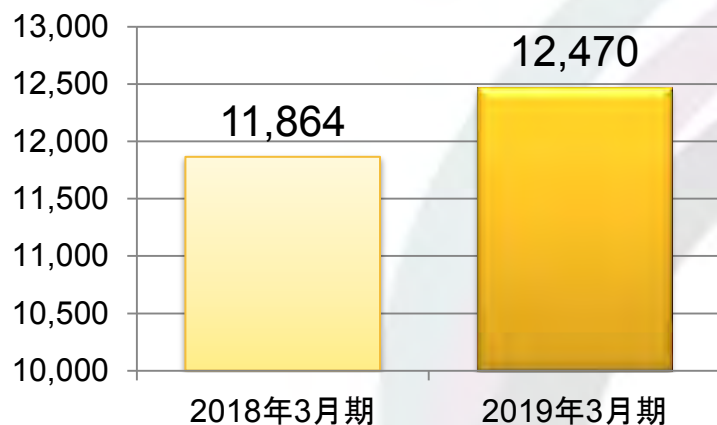
連結経営成績

連結経営成績（要約）

単位：百万円

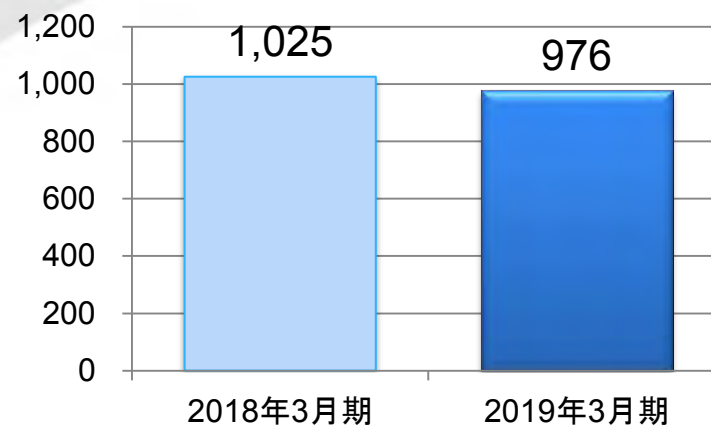
売上高

5.1% 増 ↑



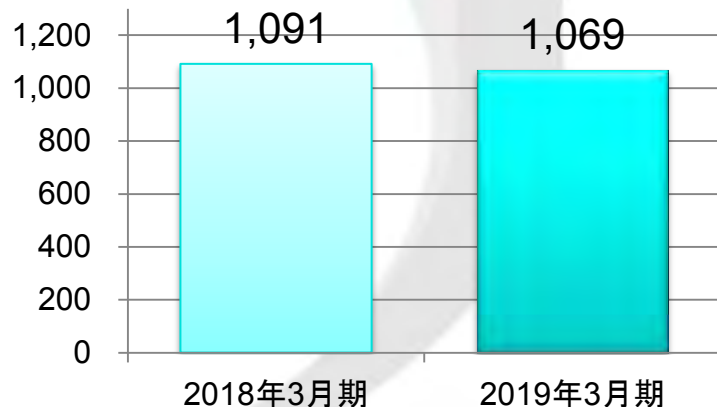
営業利益

4.8% 減 ↓



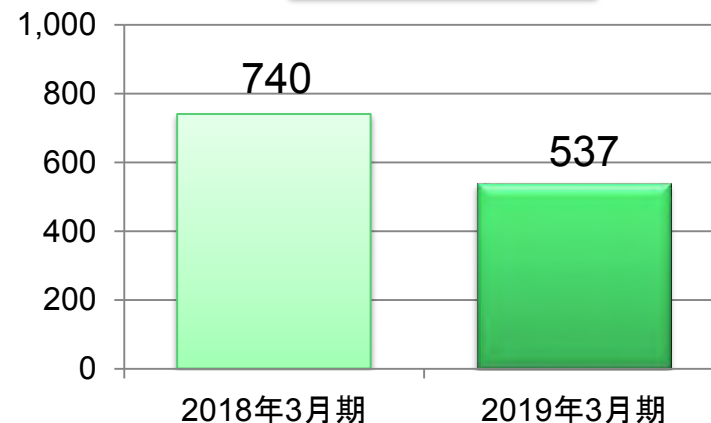
経常利益

2.1% 減 ↓



当期純利益

27.4% 減 ↓



連結貸借対照表【要約】

資産の部
37,464百万円

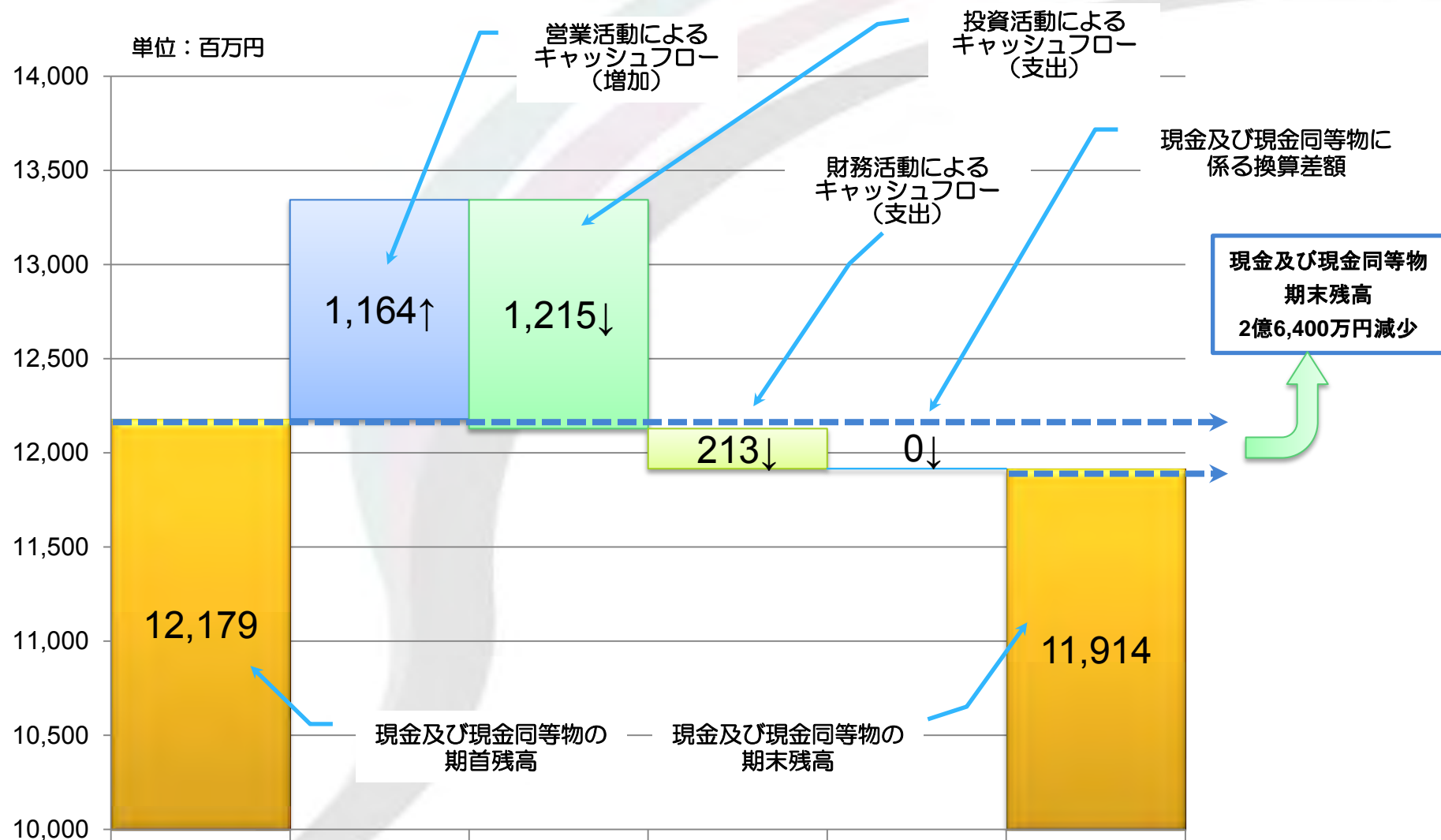
負債の部
30,837百万円

純資産の部
6,627百万円

連結キャッシュフロー

連結キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日～31年3月31日)



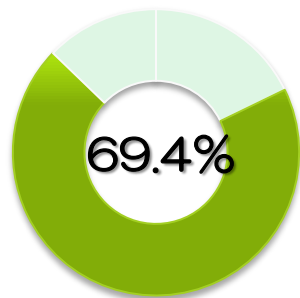


セグメント別概況

①式典事業

式典事業

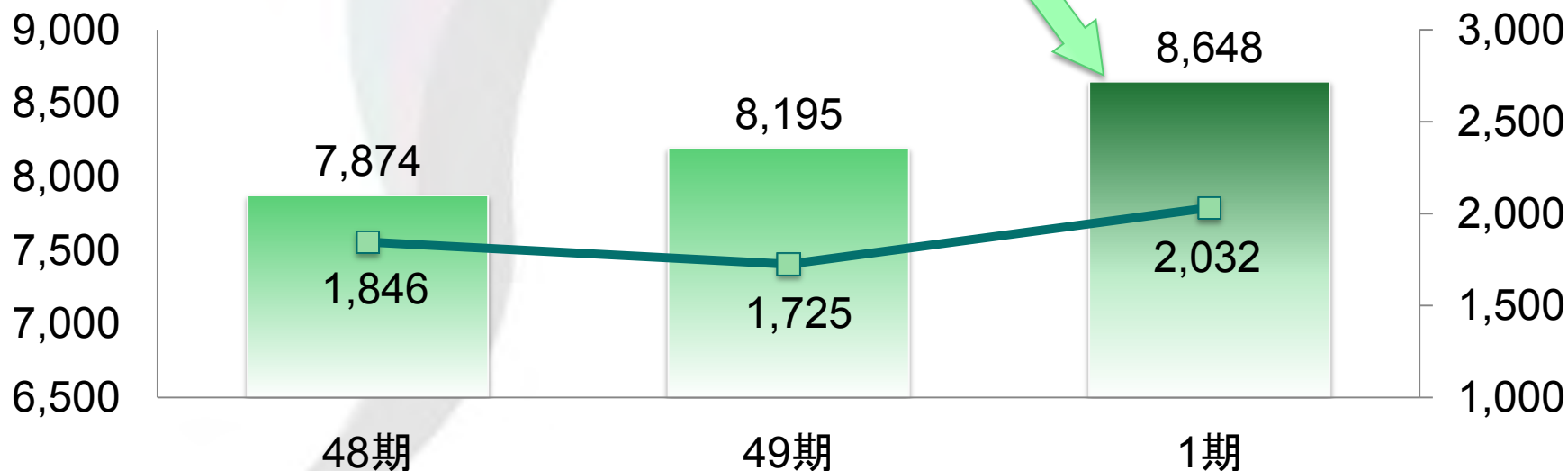
売上高構成比



生前相談会、施設見学会・フェスタ開催等、地域のお客様とのコミュニケーションを深める活動と施設の拡充に努めてまいりました。

また、2018年4月には「サン・ライフ ファミリーホール大和」、7月には、「サン・ライフ ファミリーホール小田原」を開設し、前期開設斎場の順調な稼働もあり、ご葬儀件数は前期比で増加しました。

この結果、売上高は前期比5.5%増の8,648百万円となりました。

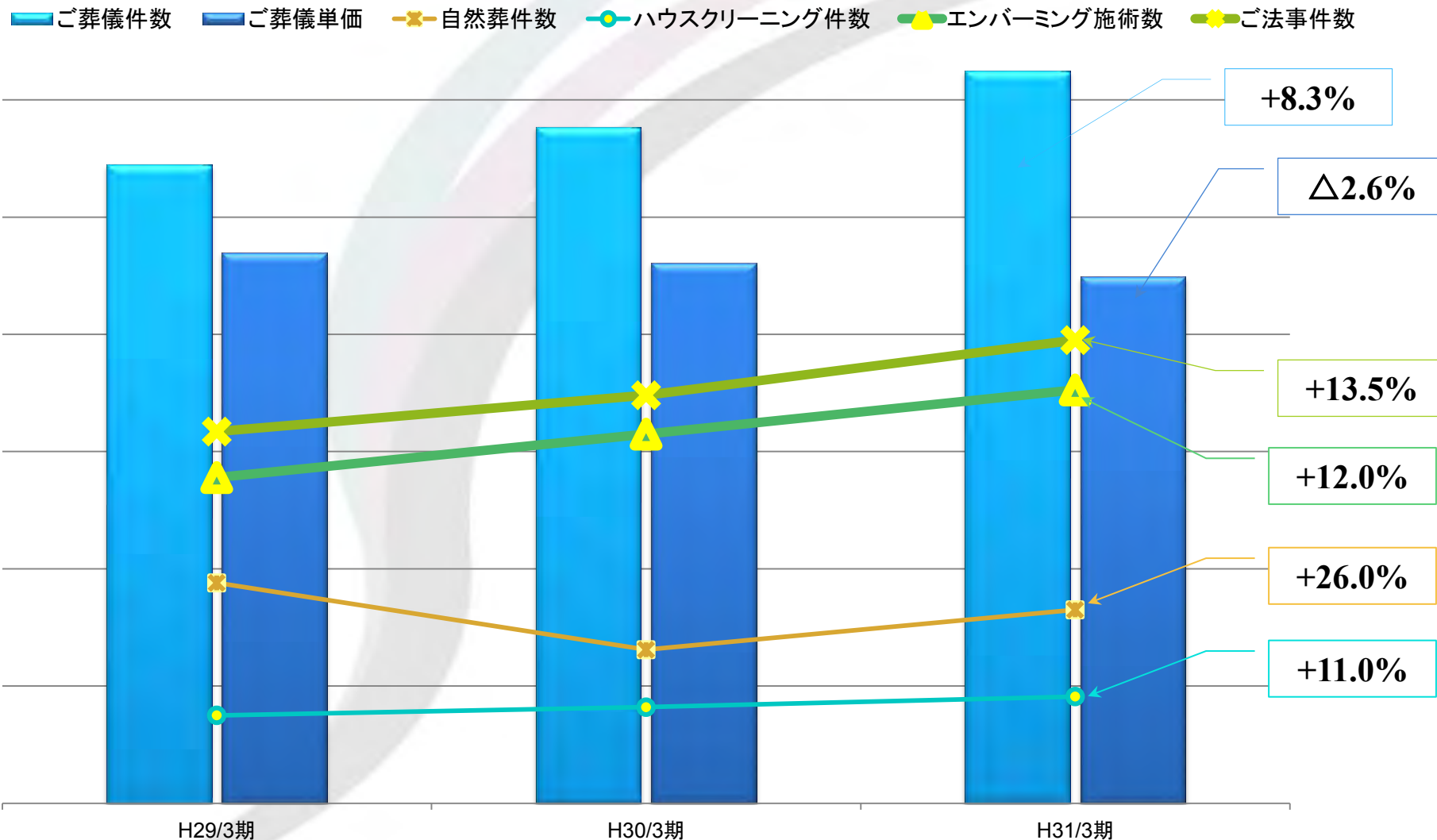


単位：百万円

■ 売上高 ■ 利益

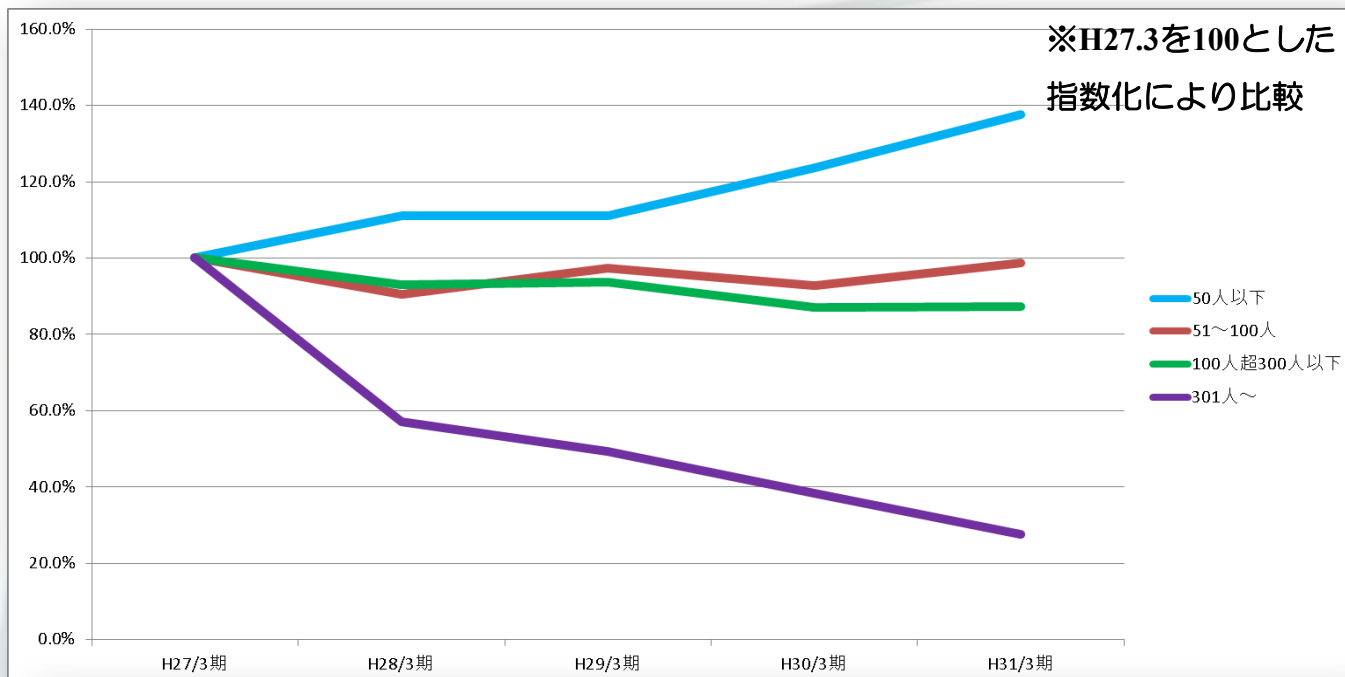
直近3年間のご葬儀施行件数と1件当たりの売上高の増減推移

(含、自然葬、ハウスクリーニングエンバーミング施術数増減推移)

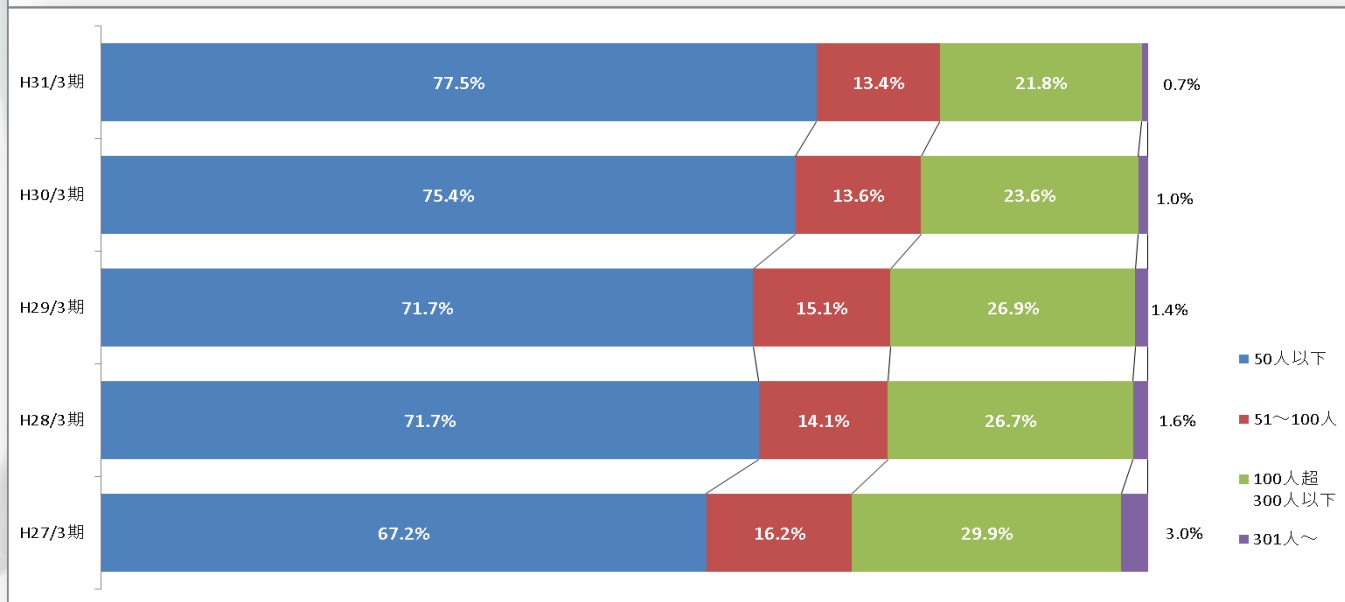


※右端%は対前年比

会葬人数別 増減推移 (H27.3~H31.3,5年間)



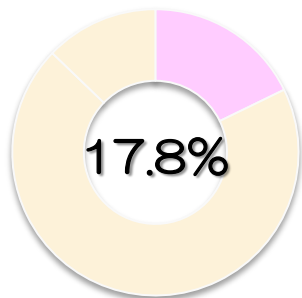
会葬人数別 構成比推移 (H27.3~H31.3,5年間)



②ホテル・ブライダル事業

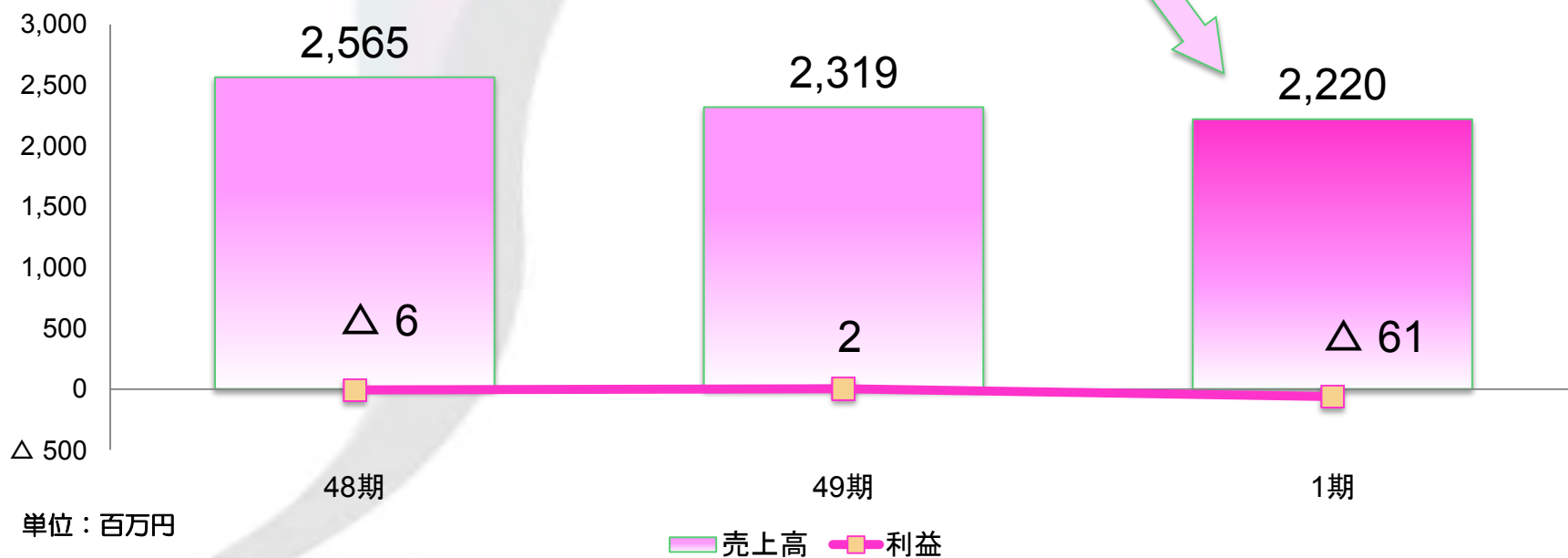
ホテル・ブライダル事業

売上高構成比

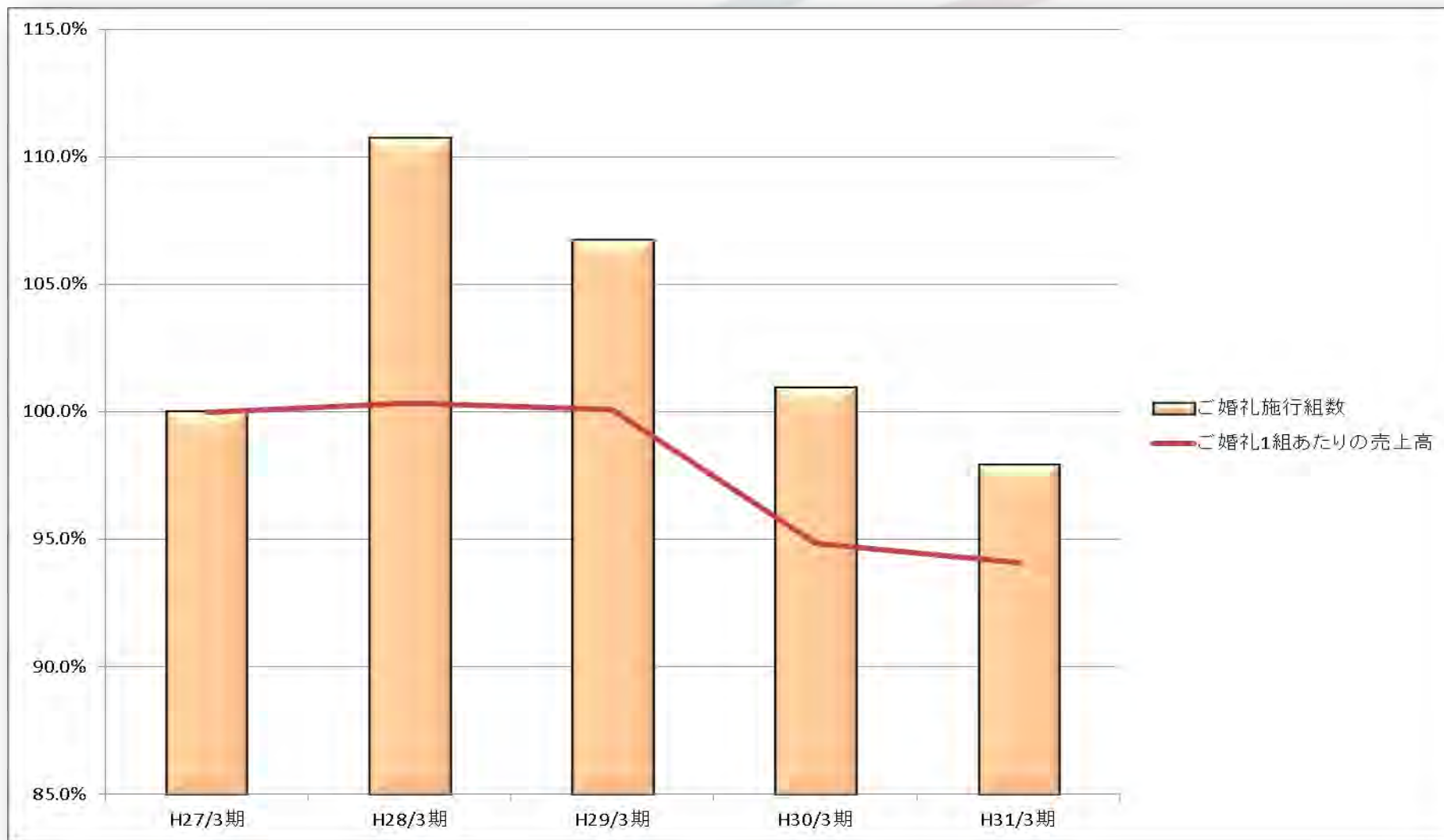


多様なご婚礼ニーズに応えるため、SNS・WEB広告を推進してまいりましたが、ご婚礼受注組数及び施行組数は前期比で減少しました。

また、空調工事等の大規模修繕による施設の休館日等の影響もあり、売上高は前期比4.3%減の2,220百万円となりました。



直近5年間のご婚礼施行組数と1組当たりの売上高の増減推移



※平成27年3月期を100とした場合の指数化グラフ

直近5年間のご宴会施行件数と1件当たりの売上高の増減推移



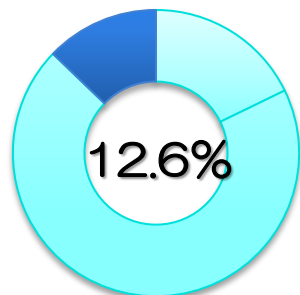
※平成27年3月期を100とした場合の指数化グラフ



介護・その他事業

介護その他事業

売上高構成比



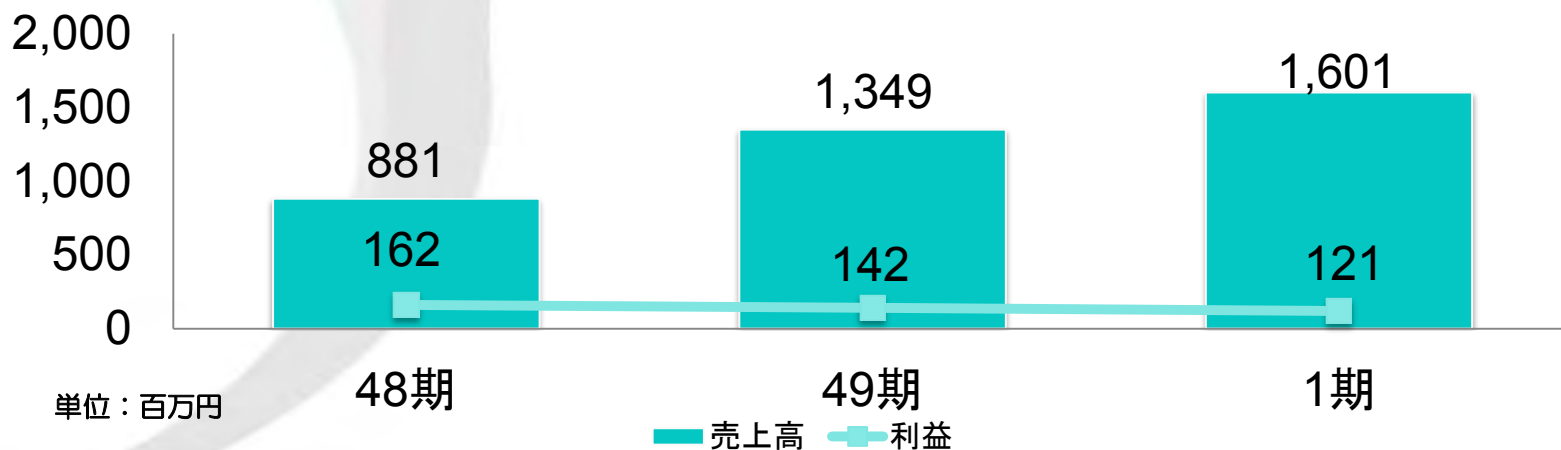
介護サービスご利用者の増加とサービス品質の向上に努めてまいりました。また、2018年4月、住宅型有料老人ホーム「クローバーライフ厚木」を譲受した結果、売上高は前期比18.6%増の1,601百万円となりました。

サンガーデン湘南 入居室数（H31/3時点）

	入居室数	全居室数
（自立棟）	26室	30室
（介護棟）	13室	15室

クローバーライフ 入居室数（H31/3時点）

	入居室数	全居室数
平塚	46室	47室
沼津	48室	60室
富士	46室	50室
厚木	64室	70室
計	204室	227室





トピックス

順調に稼働する新斎場

ファミリーホール大和



(平成30年4月オープン)

ファミリーホール小田原



(平成30年7月オープン)

ファミリーホール橋本

(平成31年4月オープン)



平塚市、沼津市、富士市、厚木市で有料老人ホームを展開 (クローバーライフ)



クローバーライフ平塚(平塚市東八幡、47室)
株式会社ノーマライズから H29.4.1開設
住宅型有料老人ホーム



クローバーライフ富士(富士市久沢、50室)
株式会社オアシスから H29.5.1開設
住宅型有料老人ホーム、/地域密着型通所介護



クローバーライフ沼津(沼津市大岡、60室)
株式会社オアシスから H29.5.1開設
住宅型有料老人ホーム/地域密着型通所介護/訪問介護



クローバーライフ厚木(厚木市水引、70室)
株式会社ノーマライズから H30.4.1開設
住宅型有料老人ホーム

サン・ライフグループ 冠婚葬祭大感謝祭開催

ザ・ウイングス海老名



ホテルサンライフガーデン



ホテルサンライフガーデン チラス



八王子ホテルニューグランド





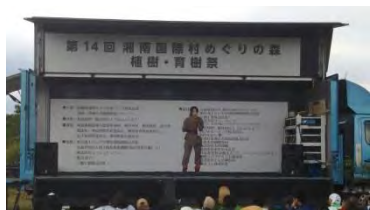
CSR活動

緑化推進&雇用創出支援

「いのちの森づくり」に賛同
緑化推進+雇用創出支援



〈株〉サン・ライフ社長の比企武様よりご奉納目録拝受



湘南国際村めぐりの森 植樹祭

【2018年度】実績

宮城県岩沼市千年希望の丘

湘南国際村めぐりの森

浜松市～KALAプロジェクト防潮森

足尾銅山(足尾の緑を育てる会)

掛川市沖之須防潮林

開成南小学校「学校の森づくり」

時ノ寿の森(静岡県掛川市)

県立茅ヶ崎西浜高校

南相馬市防潮林

植樹実績

32,644本(1,400万円) 2019年3月末現在

地域スポーツ活動支援



2020年

オリンピック・パラリンピック東京大会開催に向け、平塚市はリトアニア共和国の「ホストタウン」として登録を受けました。

↓（平塚市におけるリトアニアとの交流イベント）



↑

2018年10月27日

JリーグYBCルヴァンカップ ファイナル

横浜Fマリノスを破り、

クラブ史上初の優勝を勝ち取りガッツポーズをする

湘南ベルマーレ 曹 貴裁監督





戦略の方向性

トータルライフ全般に関わる新たなサービス・商品企画の創出、販売

人材の確保及び定着（働く喜びを感じ、成長を遂げる）

施行内容に合わせたブランド別オペレーションの実現

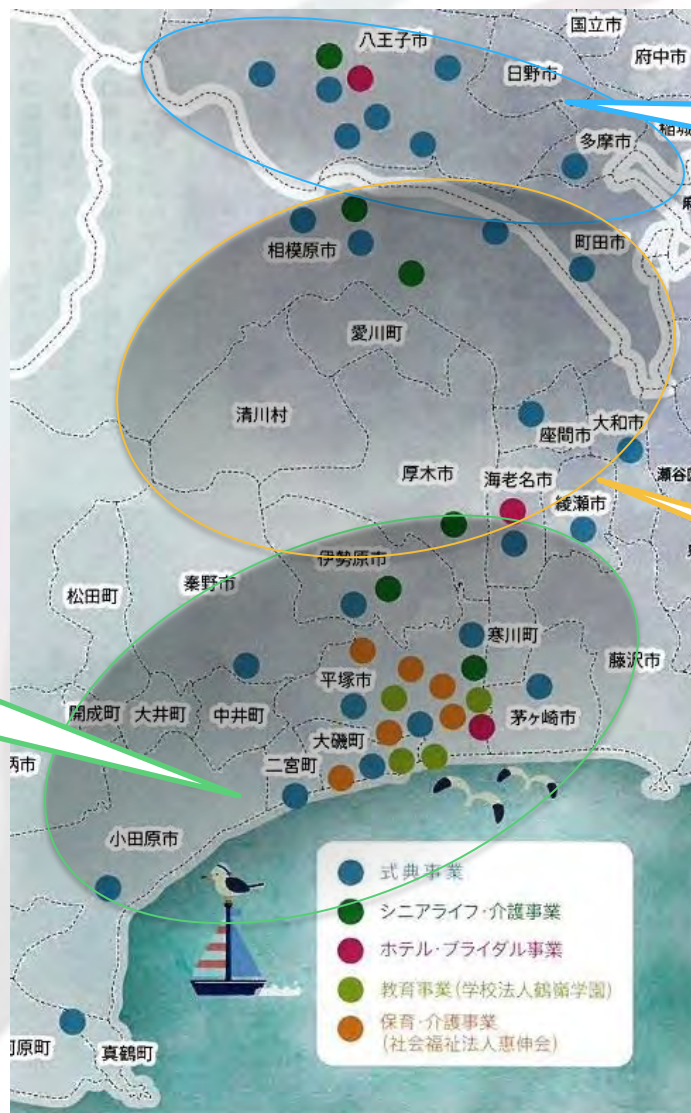
新規斎場・新規介護施設出店、新規分野の開拓を推進

経営管理体制の強化と業務改革の実施



エリア戦略

今後の店舗展開



西東京地区
出店予定エリア

県央地区
出店予定エリア

湘南地区
出店予定エリア

『過去』から『現在』…そして『未来』へ



利益配分に関する基本方針及び 当期の配当

	29年3月期	30年3月期
中間配当金	15.00	16.00
利益配当金	16.00	16.00
記念・特別配当金	—	3.00
年間配当金	31.00	19.00 (35.00)
配当金総額	200百万円	123百万円 (226百万円)
配当性向	27.2	—

※カッコ内は、サン・ライフ30年9月期と合計した年間配当金合計



令和2年3月期 連結通期業績予想

(単位:百万円、%)

	H31/3期実績		R2/3期予想		前年比	
	金額	売上高 比率	金額	売上高 比率	増減	(%)
売上高	12,470	100.0	12,600	100.0	130	1.0
営業利益	976	7.8	1,100	8.7	124	12.6
経常利益	1,069	8.6	1,150	9.1	81	7.5
純利益	537	4.3	620	4.9	83	15.5